

社会資本総合整備計画 事後評価書												令和07年11月18日									
計画の名称	呉市における災害に強いまちづくり（防災・安全）																				
計画の期間	平成31年度 ～ 令和05年度（5年間）											重点配分対象の該当		○							
交付対象	呉市																				
計画の目標	平成30年7月に発生した記録的豪雨は市全域において多大な被害をもたらしており、早期の復旧・復興が求められる中、平成30年度末までに作成予定の「呉市復興計画」の進捗確認やフォローアップを行いながら、併せて平成30年度から作成途中である「地区別復興計画（案）」について、住民により構成する「地区別復興協議会」にてワークショップ形式で意見交換し、住民主導によるまちづくりの検討を行い「地区別復興計画」を策定する。また、天応地区は、地区の背戸の川の氾濫、土石流が発生し特に甚大な被害を受けているが、現状は、車両の離合はもとより消防自動車等の緊急車両の通行が困難な狭隘な道が多く、家屋が連単していることから、地区の復興に支障をきたしている。このため緊急車両の通行や円滑な救援活動及び避難活動を可能とする安全で安心な生活道路を整備する。一方、本地区は、今後発生が予想される南海トラフ地震などの影響により、高潮や津波の発生時には大きな不安を抱える地区であることから、この度の道路整備に併せ、防災公園（高潮、津波の一時避難場所）を整備することで、避難勧告等の発令時には、避難場所及び避難経路等として安全安心な地域づくりを実現し、災害による被害から住民の生命と財産を守り、災害に強いまちづくりを目指す。また、安浦地区は、土石流が至るところで発生し、集落や田畑へ大量の土砂や流木が流れ込み、道路も寸断され、一時孤立したことから、災害などの緊急時においても通行が可能となる安全で安心な生活道路を整備する。また呉市内の盛土規制法に基づく基礎調査を実施する。																				
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		605		A	605		B	0		C	0		D	0		効果促進事業費の割合C / （A＋B＋C＋D）		0		%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初		R5末
1	地区内の防災道路整備率の向上を図る。			
	地区内の防災道路整備率 対象：市道認定道路（整備延長/狭隘道路指定延長）	2%	%	32%
2	地区内の避難場所の整備を図る。			
	地区内避難場所面積（高潮、津波時の一時避難場所）	6416㎡	㎡	7616㎡

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	呉市	直接	呉市	-	-	被災地における復興まち づくり総合支援事業（天 応地区、安浦地区ほか）	復興まちづくり計画策定	呉市						5		-
	A13-002	都市防災	一般	呉市	直接	呉市	-	-	被災地における復興まち づくり総合支援事業（天 応地区）	避難路整備（L=370m，W=5.0m ）避難路整備（L=410m，W=4 .0m）避難路整備（L=90m，W =4.0）	呉市						361		-
	A13-003	都市防災	一般	呉市	直接	呉市	-	-	被災地における復興まち づくり総合支援事業（天 応地区）	防災公園整備（A=0.19ha）	呉市						98		-
	A13-004	都市防災	一般	呉市	直接	呉市	-	-	被災地における復興まち づくり総合支援事業（安 浦地区）	避難路整備（L=205m，W=4.0m ）	呉市						134		-
	A13-005	都市防災	一般	呉市	直接	呉市	-	-	盛土による災害の防止の ための調査	盛土規制法に基づく基礎調査	呉市						7		-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											小計						605		
											合計						605		

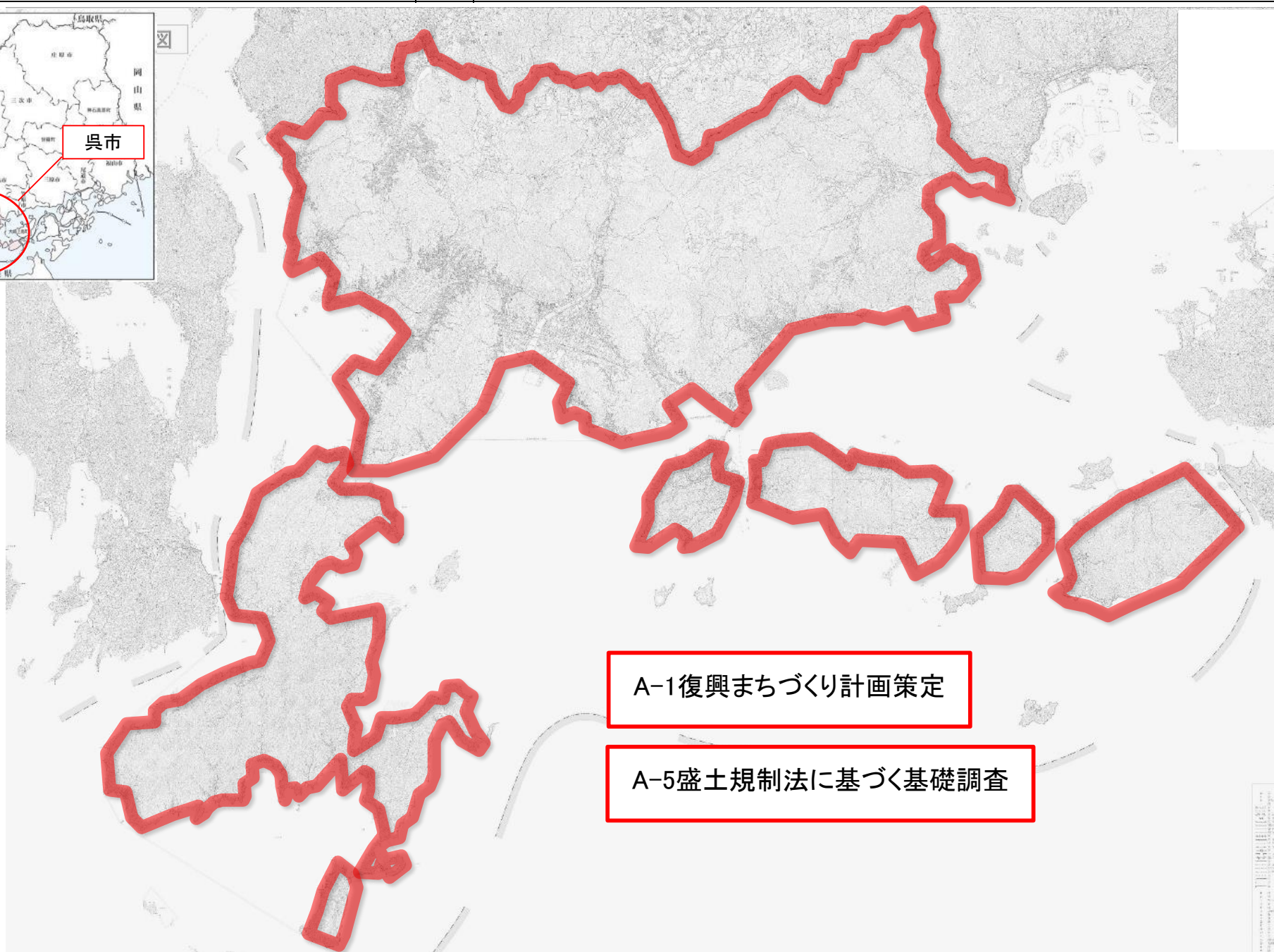
事後評価	
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
呉市土木部土木整備課内において実施	事業完了後
	公表の方法
	市のホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	他事業の進捗状況と調整を行ったため、定量的指標に関する交付対象事業の効果は目標を達成出来なかった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	住民主導によるまちづくりの検討を行い「地区別復興計画」を策定し、計画に基づき緊急車両の通行や円滑な救援活動及び避難活動を可能とする安全で安心な避難路を整備した。また、盛土による災害防止のための調査を行った。
特記事項（今後の方針等）	
呉市における災害に強いまちづくり（防災・安全）第2期を策定し、引き続き整備を行う。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	（整備延長 / 狭隘道路指定延長）		
	最 終 目標値	32%	他事業の進捗と調整を図ったため
	最 終 実績値	11%	
2	（高潮，津波時の一時避難場所）		
	最 終 目標値	7616m ²	他事業の進捗と調整を図ったため
	最 終 実績値	0m ²	

(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)

計画の名称 呉市における災害に強いまちづくり (防災・安全)
計画の期間 平成31年度 ~ 令和5年度 (5年間)

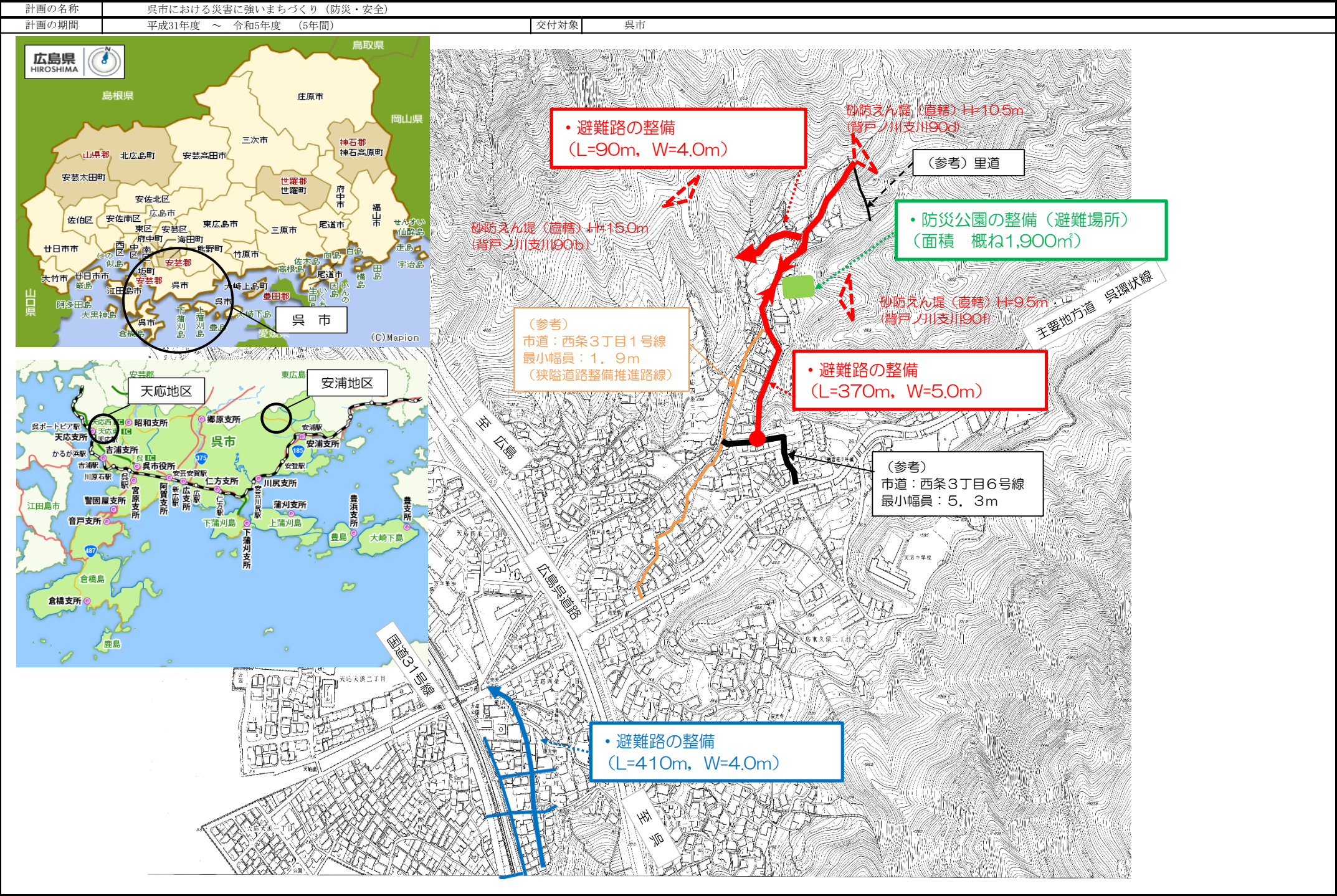
交付対象 呉市



A-1復興まちづくり計画策定

A-5盛土規制法に基づく基礎調査

(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)



(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)

